

令和2年度

福島町議会
定例会12月会議

一般質問通告書

福島町議会

令和2年度福島町議会定例会12月会議 一般質問通告書目次

番号	氏名	質問事項	頁
1	小鹿 昭義	高齢者の健康増進に伴う雇用意志の実態調査と娯楽について	1
2	平沼 昌平	国勢調査の結果を受けて インターネットの利活用は	2

令和2年12月2日

11時00分 受領

令和2年12月2日

福島町議会議長 溝部 幸基 様

福島町議会議員 8番 小鹿 昭義



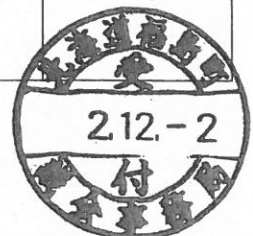
一般質問通告書

令和2年12月9日開催の令和2年度福島町議会定例会12月会議において、下記について質問したいので、福島町議会会議条例第63条第2項の規定により通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
高齢者の健康増進に伴う雇用意思の実態調査と娯楽について	<p>福島町では、産業課商工観光係に於いて求人及び求職の申し込みを受けて情報を紹介する「福島町無料職業紹介所」を開設しています。求人・求職の範囲は当町に住んでおり、当町への移住・定住を検討されている方、当町の企業への就職を希望される方、そして、求人するものとして町内外の企業としています。</p> <p>一般的な求人対象は、生産年齢者(15歳以上65歳未満)であると思います。しかし、労働の意思と能力を持っているといわれる65歳以上でも働きたいと願う方々の声をよく聞くことがあります。例えば、庭木の剪定、襖・障子張り、公共施設管理、受付、公園清掃、除草(草刈り)、墓地清掃など軽微な作業に於いても対価を頂き、求職したい方々がいます。一方で軽微な作業を有料でも依頼したい高齢者もいると聞きます。その様な事から一度65歳以上から男女問わず働く意欲のある方々の調査をされては、と考えます。一方で軽微な作業を求める方々が、どの程度、どの様な仕事を依頼したいのか四季を通して調査する事も検討されてはと考えます。これにより、高齢者の働く意欲と健康増進の相乗効果も期待できるもの考えます。いわゆるシルバー人材センターに類似した組織はできないか伺いたいです。</p> <p>また、独り暮らしの高齢者の中には月に1~2回程度カラオケを楽しみたいと思っている方もおります。別に優劣を競うことでなく、ただ素直にみんなの前で歌を楽しみたいとの要望もあります。町で送迎バスや会場の提供・準備などをし、社会教育の一環として計画・検討できないか伺います。</p>	町長 教育長

(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。

2 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。



令和2年12月2日

13時10分 受領

令和2年12月2日

福島町議会議長 溝部 幸基 様

福島町議会議員 3番 平沼 昌平 

一般質問通告書

令和2年12月9日開催の令和2年度福島町議会定例会12月会議において、下記について質問したいので、福島町議会会議条例第63条第2項の規定により通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
国勢調査の結果を受けてインターネットの利活用は	<p>国勢調査の調査期間が10月20日で終了している。当町の調査回答率が渡島西部四町で3番目と新聞等で報じられた。特に、2015年から導入されたインターネットによるオンライン回答率では最も低い状態にあった。</p> <p>この結果を受けて当町として、どの程度問題意識を持っているのか伺いたい。</p> <p>また、地区によっては高齢者の割合が多く、自宅から郵便ポストまでの距離があるなどの事情で調査員の回収がメインになっているところもあると聞く。当町の場合どのような体制で、町民に周知したのかも伺いたい。</p> <p>当町としては今後、光ケーブルを利用しインターネットの普及率を100%にしようとしている現状から、今後の町政運営に対して町民とともにその利活用をどの様に向上させていくのか伺いたい。</p>	町長

(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。

2 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。

